

高坂丘陵みどりの会 全体会議 議事録

日時 令和5年12月2日(土) 14:00~15:00

場所 高坂丘陵市民活動センター 1F 和室

出席 22名参加

議題

- ア. 文化祭の反省点について
- イ. 配付冊子「ナラ枯れ防除活動報告」について
- ウ. 一場さんからの情報(寄居林業事務所見解)

1. 文化祭について

展示会場での説明員の明示(ストラップ配付を要望)。当会はビブスで対応。
部屋代表者は経験者が良いのでは
前日に展示物の持ち込みに関して 立ち入り禁止の徹底
片づけは速かった。人数が多かった。 要員は公平に割り振ってほしい。
配布された総合パンフレット 内容的に連絡先なども追加しては?
椅子を設置したのは良かった。
メンバー募集(チラシ、ポスター等) 去年はやったが今年はやらなかった。
市長の訪問については情報があったが、議員なども情報が欲しい。

2. 配付冊子「ナラ枯れ防除活動報告」について

トータル150部作成 各方面配付・説明
必須: 会員、連合会、支部環境委員、
優先広報活動: 市役所、都市計画課、環境政策課、東松山文化まちづくり公社
その他 情報共有配付: 市、県、周辺の活動団体(動物公園、森林公園 等)
※ 地域の方から もっと地元知らせるべきだと声あり。
※ 市民プロジェクトの補助金で作成 単価140円くらい
販売も? 寄付として扱う方法もあるのでは?
各自治会に班単位で回覧するとすれば別途150部程度必要。

3. 会計報告

収支明細をリーダーに配布。 11月14日現在 残金20,367円

4. 来年に向けての情報共有

寄居林業事務所見解に関して
方法論的には既知の内容。
どのように管理したいのかに合わせて方法を検討することになる。
当会の方針としては ボランティアで出来る範囲
長期的には専門的なレベル(皆伐、植林等)となり、行政の仕事。
現在のところ市には安全面以外の方針は無い。(園路沿いの危険木管理)
当会としては市への働きかけは可能か?(現状の活動にプラスアルファ?)

高坂丘陵みどりの会 全体会議 議事録

連合会支部主催でシンポジウムを実施したことがある。(森林総研の先生、2018年)
専門家に聞くには課題を絞る必要がある。
エリアごとの状況が異なる。各チームの考え方をまとめておいてもらう。

穿入生存木

タンニンが出ていれば新たな穿入は少ないはず。
越冬した虫は出てくる。
KMCを仕掛ける意味はある。他所への拡散抑制。

KMC

効果はあった。メンテナンスは大変だった。
他団体の運用方法も参考にして工夫の余地はある

5. 以降の予定

1/27 10時～ で仮決め。

以上